

各位

平成 29 年 4 月 10 日

会社名 株式会社だいこう証券ビジネス
代表者名 代表取締役社長 御園生 悦夫
(コード：8692 東証第一部)
問合せ先 執行役員総合企画部長 大矢 光一
(電話番号 03-5665-3137)

共同利用型売買審査管理システム「Dream-TIMS」の提供開始に関するお知らせ

当社の 100%子会社である株式会社 DSB 情報システムは、共同利用型売買審査管理システム「Dream-TIMS（ドリームティムス）」（以下、「Dream-TIMS」という。）の提供を開始しましたので、お知らせいたします。

記

株式会社 DSB 情報システム（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐藤 公治）は、藍澤證券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藍澤 基彌）および水戸証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小橋 三男）に対し、「Dream-TIMS」の提供を平成 29 年 4 月 3 日より開始しました。

1. 不公正な取引の疑いのある取引を自動抽出

証券会社は、投資家による取引をモニタリングし、不公正な取引の疑いがあれば顧客へ注意喚起等を行う「売買審査」が義務付けられています。平成 18 年の東京証券取引所規則制定当初と比較すると、審査方式の多様化や、HFT（高頻度取引）等により審査範囲が拡大しています。「Dream-TIMS」は、従来のツールや手作業では難しかった不公正な取引の疑いのある取引を自動抽出します。

2. 高い実績と信頼性を持つパッケージ版の機能を継承

すでにサービス提供を開始しているパッケージ版売買審査管理システム「TIMS」は、大手証券を中心として 6 社に導入済みであり、高い評価をいただいています。「TIMS」の機能を継承した「Dream-TIMS」は、東京証券取引所が制定している抽出基準を満たす基本機能に加え、充実したオプション機能を組み合わせることにより、証券会社の審査業務に即した抽出基準の設定が可能となります。

3. 売買審査業務の【標準化】【高度化】【迅速化】を実現

「Dream-TIMS」では、売買審査に必要な「銘柄抽出」「顧客抽出」「売買形態分析」の 3 段階の抽出を行います。同時に、担当者に高度かつ専門的な業務知識が求められ、相場操縦等の課題を解決へと導きながら、売買審査業務の【標準化】、【高度化】、【迅速化】を実現します。

当社グループは、売買審査管理システム（TIMS および Dream-TIMS）の提供を通じて証券会社の売買審査業務を今後も支援してまいります。

以上

<本件に関するお問合せ先>

株式会社 DSB 情報システム 営業推進部 加藤、山崎、小林 TEL: 03-5665-3461